

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	岡山理科大学		設置区分	私立
学校種	大学		都道府県	岡山
大学全体の総収容定員	7,550名	※令和5年5月1日時点		
学部学科組織構成	理学部（応用数学科、基礎理学科、物理学科、化学科、動物学科、臨床生命科学科）、工学部（機械システム工学科、電気電子システム学科、情報工学科、応用化学科、建築学科、生命医療工学科）、情報理工学部（情報理工学科）、生命科学部（生物科学科）、生物地球学部（生物地球学科）、教育学部（初等教育学科、中等教育学科）、経営学部（経営学科）、獣医学部（獣医学科、獣医保健看護学科）			
事業計画名	岡山理科大学における「新しい未来を切り拓く“探究心”あふれるデジタル人材育成事業」			

2. 事業概要

<p>本事業は、Society5.0社会に有為な人材の輩出を目的として、令和7年度に生物地球学部恐竜学科、及び通信教育部情報理工学部情報科学科を設置するものである。恐竜学科はフィールドワークによる探究的な学びによって得られる知見（フィジカル）と、マイクロフォーカスX線CTや3Dスキャナーを駆使した古生物学試料や恐竜化石の3D標本モデルの構築、生命科学的分析などのデジタル技術（サイバー）の融合による課題解決アプローチを可能とする。一方、情報技術の基礎から応用までを全てインターネットで提供する情報科学科は、産業界との連携を生かした実用的で質の高い教育プログラムを体系的に編成し、高校卒業者から社会人まで多様なニーズに応え実施するものである。</p> <p>これらを通じて本学は、「科学技術・イノベーション基本計画」で重視される、新しい未来を切り拓く“探究心”あふれるデジタル人材を育成するとともに、人々に化石の発掘など「本物」に触れる機会や、時間と場所の制約のない学び直しの機会を提供することによって、人生100年時代において生涯学び、一人ひとりの多様な幸せ（well-being）を追求できる社会を目指すものである。</p>
--

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和7年度				
認可申請・届出の別	届出				
改組内容	存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）				
設置等組織名	生物地球学部 恐竜学科				
設置等組織の学位分野	理学関係	-	-	-	-
当該学部等の所在地	岡山市北区理大町				
入学定員	新設予定				
収容定員	新設予定				
入学定員の増加数	45名				
他学部等の入学定員の減少数	45名				

改組予定年度	令和7年度				
認可申請・届出の別	認可申請				
改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）				
設置等組織名	通信教育部 情報理工学部 情報科学科				
設置等組織の学位分野	理学関係	-	-	-	-
当該学部等の所在地	岡山市北区理大町				
入学定員	新設予定				
収容定員	新設予定				
入学定員の増加数	230名				
他学部等の入学定員の減少数	0名				



事業計画名 岡山理科大学「新しい未来を切り拓く“探究心”あふれるデジタル人材育成事業」

基本情報					
改組予定年度	令和7年度	設置等組織名	①生物地球学部恐竜学科 ②通信教育部情報理工学部情報科学科	入学定員増数(合計数)	275名
所在地	岡山県岡山市	改組内容	①既存学部における学科の新設(当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの) ②学部の新設(当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの)	入学定員減数(合計数)	45名

<社会や地域のニーズ・課題>

Society5.0の実現には、高度な情報技術を基盤とする新たな価値の創出と、持続可能で強靱な社会への変革が求められる。しかし現状では既存の枠組みでの取組に留まり、イノベーションの創出には繋がっていない。**俯瞰的な視野で物事をとらえ、探究的な活動によって課題を解決し、未来を切り拓く人材、生涯にわたり学び続け社会の変化に対応できる人材**等、変革を担う人材の育成が課題である。

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

俯瞰的な視野で物事をとらえ、探究的で深い学びにより未来を切り拓く人材を育成するために、**生物地球学部恐竜学科**を設置する。また、Society5.0で求められる高度な情報技術を身につけ生涯にわたり学び続ける人材を育成するため、**通信教育部情報理工学部情報科学科**を設置する。

- ①生物地球学部恐竜学科の特徴
恐竜・古生物学コースにおける10年間にわたる教育研究の実績に基づく知の集積とフィールドワークの実践による**探究的な学び**及び**フィールドワーク(フィジカル)とデジタル技術(サイバー)の融合**による課題へのアプローチ
- ②通信教育部情報理工学部情報科学科の特徴
時間と場所の制約のない通信教育によって、情報技術の基礎から応用まで、**社会人の学び直し等多様なニーズに応える最新プログラムと実践的な学び**

<教育内容・育成する人材像>

①恐竜学科の教育内容と育成する人材像
地質学・古生物学的見地に加え、生理学、生態学、機能形態学、解剖学などといったミクロからマクロレベルまでの生物学的見地に基づく、デジタルデバイスを活用した教育

生命と地球環境の変遷を俯瞰的に理解し、顕在化する生物多様性の喪失及び地球環境や自然災害に対する問題について、知識と技能を未来へ応用できる探究心あふれる人材を育成する。

②情報科学科の教育内容と育成する人材像
DXによる地理的・時間的制約のない自由な学習環境のもと、情報システム分野、AI技術分野、デジタルメディア・ゲーム分野、ビジネスデータサイエンス分野の4分野にわたる体系的な教育

情報技術を核とする数理的な知識・技能を身につけ、情報を利活用する分析や映像などによる表現を行うことのできる探究心あふれる人材を育成する。

<連携を通じた教育体制の整備>

①恐竜学科で整備する連携体制
モンゴル科学アカデミー古生物学研究所との連携を通じたゴビ砂漠での恐竜化石発掘や、化石標本に基づく教育の推進体制整備。地域の博物館における展示開発や教育活動、保存技術の研究など地域貢献を目的とした連携体制の整備。

②情報科学科で整備する連携体制
県内18大学で構成する**大学コンソーシアム岡山**による**大学間連携**を活用し、他大学が提供する特色ある科目を対面やインターネット経由で受講する「単位互換科目」、地元岡山の産業界との連携により社会と密接なテーマを学ぶ「コーディネート科目」等、多彩な科目を受講するための体制の整備。

<多様な入学者の確保>

①恐竜学科
恐竜学博物館への地域の学校の招待、中学校職場体験の受け入れ、出張講義の実施により探究心をはぐくみ、科学に対する興味・関心への喚起を広く促す。社会人入試や留学生入試により、恐竜学に強い関心をもつ国内外の学習者を受け入れる。古生物分野に特化した国際的な学生交流を導入する。

②情報科学科
ビジネスに必要な情報技術を学ぶ意欲のある社会人を中心に多様な学習歴や職業歴を持つ学生を広く受け入れる。また、海外に在住したままでの学位取得を可能とするため、諸外国の教育機関との連携を強化し、海外在住の入学者を確保する。

